

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		コベルプラス与野バイパス教室		公表日		2026年 3月 1日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点	課題や改善すべき点		
環境・ 整備・ 運営・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6		普段あまり使うことはありませんが、気持ちを落ちつける際に使用するため、教材の中のスクイーズを持参し、支援に使用いたしました。	今後も必要に応じて、教材の使用を検討していきます。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3		希望者が多いため、希望する方に対して適時支援が行えるよう人員体制を整えていきます。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	最近になり効果的にできるようになっています。児童発達支援ともつなげて支援しているよう、多職種の職員も含め意見交換の場を設けています。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		今年度も保護者向けアンケートを実施しました。	アンケート実施後、いただいた意見をもとに業務改善に繋げてまいります。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		児童に対する支援内容の相談、話し合いを都度行っています。意見交換しやすい関係を構築できるよう努めております。職員からの意見を取り入れ、より良い支援につなげていけるよう努めております。			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3 (未回答1)			今現在実施はありません。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		定期的に社内研修を実施しております。	研修はありますが、毎回の参加はできていないのが現状です。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		児発管がアセスメントを実施し、支援計画に反映しております。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		朝礼と昼礼時にミーティングを実施し、児童について話し合う場を設けております。訪問支援員の意見を反映しております。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		訪問開始時に園の先生から集団生活の様子を伺い、支援計画に反映しております。また、日々の訪問の際に何うやりとりも踏まえて計画を作成しております。			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画立案時に職員間で内容確認をし、日々の支援に繋げております。			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		事業所本部が作成しているアセスメントシートを使用しております。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		ガイドラインに基づき、より具体的な支援ができるような内容を組み込んで支援計画を立案しております。			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画立案時に職員間で内容確認をし、日々の支援に繋げております。			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2 (未回答1)	都度ではありませんが、事前に訪問する際の視点などに対しての話し合いを実施しております。	情報は共有していますが、訪問は一人体制で行うことが多いです。		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2 (未回答1)	その日に行えない事もありますが、訪問後に児童に対しての話し合いや情報共有をしております。				

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		訪問先の環境や先生方の思いも考慮できるような支援を心がけております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		毎回メモを取り、記録に残し、次回の訪問に繋げています。また、保護者の方にも確認いただいております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		訪問時に今のお子様の成長段階や課題について、先生方と共有をする場を設けるとともに、保護者様とも共有する場を設けております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		会議開催の際は、担当訪問支援員もしくは児発管が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	必要に応じて医療機関や他事業所とも連携を取り支援に繋げております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	今年度も希望者に対して実施予定です。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	2	市のセンターと連携を取ったり、外部の研修にも参加できる機会を設けたりしております。	日時の都合が合わず、参加が難しいことも多いです。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	4	市の連絡会議に参加しております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		保護者様のご都合も踏まえてフィードバックを実施し、共通理解を図っております。その際は、詳しくお伝えできるよう努めています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		ご家族に対しての研修は実施できておりません。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時にお伝えしております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		訪問支援の趣旨について、訪問開始にあたり、ご説明をさせていただいております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		アセスメントを行い、保護者の方のご意向やお子様にとって必要な課題をともに検討する機会を設けております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		説明とともに書面もしくは保護者情報システムを用いて支援計画の内容をご確認いただき同意をいただいております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		対面やお電話などでやり取りを行っております。フィードバック時に保護者様の悩みに対しても傾聴できるような関係性の構築を目指しております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	4		保護者会の実施は行えておりません。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		訪問支援員にお伝えいただいた相談事に関して、必要に応じて会議の開催などを実施しております。また、速やかに対応できるよう心がけております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	3		定期的なお知らせなどは行えておりません。今後検討していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報の含まれる書類は鍵付き書庫で保管するなど、十分留意しております。	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		対面、電話、もしくはメールなど各ご家庭のご事情に合わせて対応方法を検討しております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		相談事を発信していただけるような関係性の構築を目指しております。発信していただいた際にはお悩み事が解消できる方法を検討し提案しております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		会議の開催は訪問先や保護者のご都合に合わせて、必要に応じて行っております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		訪問支援後に保護者向け情報システムにて記録を公開させていただいております。保護者様と予定を合わせ、対面やお電話などでも共有できるよう努めております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報の含まれる書類は鍵付き書庫で保管しております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		いつでもご相談していただけるような関係性の構築を目指しております。相談事を発信していただいた際にはお悩みが解消できるよう、療育の見解を踏まえて助言をしております。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	事業所内で策定し、契約時にお伝えさせていただいております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			事業所内では作成していますが、訪問先との連携はできておりません。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	ヒヤリハットがあった際は法人内の教室にて記録に残しております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		法人内の研修に参加しております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		契約時に説明を行っております。必要に応じて、支援計画に記載いたします。	